

適切な表現方法

○目標となる資質・能力

思いや考えの表現力、コミュニケーション能力、思いやり・他者理解

○指導のねらい

ロールプレイを通じて、相手の思いを理解した上で自分の思いを伝える体験をし、冷静に意見を言い合える態度を育成する

○準備するもの

ワークシート×児童数

○教育課程、実施時期

特別活動

○留意点など

本授業案は中学校用授業プラン「様々な自己表現を知ろう」を小学生用にアレンジしたものである

展開例

	学習活動	指導上の留意点
導入 5分	1 言いたいことが言えなかったり、逆に言いすぎて後悔したりした体験を思い出す	<ul style="list-style-type: none"> ・何名かの児童に発表させる ・うまく伝えたいという動機を高める
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 自分の思いをうまく相手に伝えよう！ </div>		
展開 35分	2 例1について「イライラさん」「モゾモゾさん」「さわやかさん」の答え方を考える 3 例2で3種の言い方を考え、3人組で役割交代しながらロールプレイを行う 4 3種の言い方のうち、自分も相手も気持ちの良い言い方はどれかを考える 5 例3の「さわやかさん」で答えるロールプレイを3と同様に行う	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が実際に3人のキャラクターで実演する ・アニメキャラクターに例えてもよい ・それぞれの特徴を表現させるように、楽しい雰囲気をつくる ・「イライラさん」「モゾモゾさん」の問題点に注目させる ・言い方や態度にも注目させる
まとめ 5分	6 本時の学習を振り返り、感想を書く	<ul style="list-style-type: none"> ・日常場面において、自分の思いを適切に伝え、相手も傷つけない表現を使っていけるようにまとめる

参考

○「体験を思い出す」について

言いたいことがうまく言えなかったり、逆に、言い過ぎて後悔してしまったりした経験を何名かに発表させる。最初に教師が自身の経験を話すと児童はイメージしやすい。児童の話をもとめる中で、自分の思いを相手に言わないと自分は辛く、逆に言い過ぎると自分は一時スッキリした気分になれるが、相手は辛くなることに気付かせ、自分も相手も気持ち良くなれる話し方を学ぼうという動機を高める。

○3種の言い方について

自分の考えを相手に伝える話し方として下記のように「攻撃的（アグレッシブ）」「主張的（アサーティブ）」「非主張的（ノンアサーティブ）」の3種があるが、一般的に日本人は「主張的」が苦手とされる。そこで本授業では「主張的」な話し方を身につけることを目的としているが、どんな場面でも「主張的」が良いということではなく、3種の言い方を自分の意思で使い分けられることが大切である。

「攻撃的」…相手の気持ちや立場を考えずに、自分の思いや考えを押し付ける

「主張的」…相手の気持ちや立場を受け止めた上で、自分の思いや考えを伝える

「非主張的」…自分の思いや考えを主張せず我慢し、相手の主張を受け入れる

※「主張的」は「アサーティブ」を和訳したものであるが、日本語としては少し押し強い印象を与えるため「(さわやかな)自己主張」とする場合もある。

○ロールプレイについて

例1は児童とのやりとりから、教師が実演し、3種の言い方のイメージ化と、ロールプレイに向けた雰囲気作りを行う。例2は「イライラさん」「モゾモゾさん」「さわやかさん」のそれぞれの言い方を児童に考えさせたものでロールプレイさせる。3人組でAさん役、答える役、観察者に分かれ、役割を交代しながら行う。ここでは「イライラさん」「モゾモゾさん」「さわやかさん」のそれぞれの特徴を掴み、それぞれの言い方をしたときのお互いの気持ちの違いを感じさせることが目的であるので、やや大げさな感じで行わせる方がよい。

○「自分も相手も気持ちの良い言い方はどれかを考える」について

例2でどんな気持ちかをしたかを児童に発表させる。「イライラさん」「モゾモゾさん」の問題点に焦点を当て、「さわやかさん」の利点に気付かせる。

○「例3を『さわやかさん』で答えるロールプレイを3と同様に行う」について

各問いに「さわやかさん」で答える。児童の習得度によってはワークシートに書かせず、直接行わせてもよい。一見アサーティブな言葉でも、言い方や態度や表情によっては意図が伝わらないことに触れ、それらも考慮してロールプレイさせる。

資料

参考文献 「暴力防止プログラム」

適切な表現方法

年 組 名前：

1 3種類の話し方

イライラさん …自分のことを中心に、相手の気持ちなどは無視して、とにかく自分の意見や思いを一方向的に言う

モゾモゾさん …相手のことを優先させて、自分の気持ちを抑えてしまう

さわやかさん …自分の気持ちも相手の気持ちも大事にする

2 ロールプレイをしましょう

例1 友だちのAさんが、約束の時間に10分遅れて来ました。

Aさん「おそくなってごめん」

イライラさんの場合「 」

モゾモゾさんの場合「 」

さわやかさんの場合「 」

例2 ろうかを走って遊んでいたAさんとぶつかってしまいました。

Aさん「ごめんね」

イライラさんの場合「 」

モゾモゾさんの場合「 」

さわやかさんの場合「 」

例3 (次の①～③に、さわやかさんで答えてみましょう)

①散髪をした翌日、Aさんに「そのかみ型は変だよ」と笑われました。

さわやかさん「 」

②友だちから、言われたくないあだ名で呼ばれました。

さわやかさん「 」

③今日は家の用事で遊べないと言っていたAさんが公園でCさんと遊んでいました。

Aさん「用事がなくなったから、Cさんと遊んでる」

さわやかさん「 」

3 感想を書きましょう

--